

磐田市 自治会連合会だより

磐田市の未来のために

回覧
vol.37

コロナに負けるな 豊浜地域づくり協議会の取り組み



寄贈した簡易テント

寄贈したエンジン式芝刈り機

豊浜小学校の児童たちが、コロナ禍により中止した敬老会のイベントの代わりに、何かできることはないかと考え、お年寄りの方々に寄せ書きメッセージを作成してくれました。豊浜地域づくり協議会は、このメッセージを敬老会の対象となる487名の皆さんにお届けしました。

こうした豊浜小学校の長年に渡る地域への多大な協力に感謝し、豊浜地域づくり協議会は、教育環境の向上に役立てていただきたくエンジン式芝刈り機と簡易テント一式を寄贈しました。

▲ 豊浜地域づくり協議会贈呈式の様子

豊浜小学校の児童が作成した寄せ書き



消毒用アルコールやマスクを 子どもたちに寄附

豊岡中央&豊岡東地域づくり協議会、井通地域づくり協議会、青城まちづくり協議会は、市内の幼稚園・保育園・小中学校に消毒液やマスクなどを寄附しました。



▲ 青城まちづくり協議会



▲ 豊岡中央&豊岡東地域づくり協議会



▲ 井通地域づくり協議会

市長と市政について語り合う。

市内5会場で「市長と市政について語る会」を開催

令和2年10月より市内5地区の会場で、「市長と市政について語る会」を開催し、自治会長や地域づくり協議会役員が参加しました。

当日は、新型コロナウイルス感染症対策を実施した上で、市長から講話をいただいた後、自治会長からの質問の時間も設けられました。

自治会長からは、草刈りへの協力要望や、防潮堤の進捗状況等についての質問が多く寄せられるなど、市長・副市長・教育長と活発な意見交換が行われました。



人と組織と地球のための国際研究所 (IIHOE) 代表 川北 秀人氏による講演会を開催しました。

令和2年12月19日(土)に竜洋なぎの木会館で、自治会長や地域づくり協議会役員を対象に講演会を開催しました。

これからの自治会の在り方や、活動方針のヒントとなる大変有意義な講演会となりました。

当日の資料は、川北氏のブログ「川北秀人 on 人・組織・地球」の2020年12月19日の記事に掲載されていますので、興味のある方はぜひご覧ください。

(<https://blog.canpan.info/dede/archive/1453>)



川北秀人氏

1964年大阪生まれ。87年に京都大学卒業後、(株)リクルートに入社。広報や国際採用などを担当して91年退社。その後、国際青年交流NGOの日本代表や国会議員の政策担当秘書などを務め、94年にIIHOE設立。市民団体のマネジメントや、企業の社会責任(CSR)への取り組みを支援するとともに、NPO・市民団体と行政との協働の基盤づくりを進めている。

3月11日は『家庭防災の日』

今年は次の3つに取り組みましょう

- ①家具の固定をしよう！
- ②非常食を食べてみよう！
- ③携帯トイレを備蓄しよう！



▲ 洋式トイレにかぶせるタイプの携帯トイレ(便袋)

自治会連合会は
SNSを活用し、
情報発信しています。

facebook



WEBサイト



【令和3年2月19日発行】

発行：磐田市自治会連合会 編集：磐田市自治会連合会 総務部会
連絡先

磐田市自治会連合会事務局〈地域づくり応援課〉

TEL (0538) 37-4811 <http://www.iwatashi-jchikai.jp>